

農業農村6次産業化支援事業

自治体情報 **福岡県糸島市**
 人口 / 100,356人 標準財政規模 / 21,141百万円

担当課 農林水産部農業振興課
電話番号 直通 092-332-2087
実施主体 糸島市農業農村活性化推進委員会
関連ホームページ <http://www.city.itoshima.lg.jp/>

事業期間 平成23年度から平成27年度まで
関係施策分類 ③、④、⑤

予算関連データ

総事業費：32,998千円

名称	所管	金額(千円)
地域資源開発補助金	姉地域総合整備財団	3,000
糸島市産業振興基金	糸島市	29,998

施策のポイント

新商品の開発により糸島市ブランドを確立し、6次産業化を進めることで農業農村の活性化を図ることを目的とする。さらに、耕作放棄地の再生や雇用創出、観光振興などへの波及効果を見込んでいる。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

本市が発祥の地である柑橘「はるか」は、爽やかな香りと甘さが特徴であるが、県外の生産者は販売戦略を工夫して、本市の2倍の価格で販売する事に成功している。そこで、「はるか」の特性を活かした洋菓子を開発することで高付加価値化を実現し、生産者の所得増加を狙う一方で、果樹園の耕作放棄地の再生に取り組む。また、加工業における新規雇用創出を図る。

2. 取組の具体的内容

原材料となる「はるか」は、糖度が14度以上と甘く、甘夏より薄手の皮は香り豊かで、皮を剥く手に柑橘の爽やかな香りが移るほどある。

このような従来になく新種の柑橘の特性を活かして、現代人の嗜好に合わせた洋菓子の開発を行う。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

目標値は、平成25年度のはるか販売額を3,200万、お菓子販売額を3,200万としている。これに伴い、菓子加工業者の雇用創出見込12名や耕作放棄樹園地の再生8畝を見込んでいる。農地の多面的機能経済評価額から算出すると、洪水防止機能・水源涵養機能などで1畝あたり170万円であるので、耕作放棄地の解消分8畝だけでも1,360万の効果となる。

4. 現在までの実績・成果

「はるか」の特性を活かした洋菓子の商品開発を行っている。

糸島はるかのまるごとジュレ

糸島はるか コンフィチュール

糸島はるか クリームサンド

糸島はるか ロールケーキ

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

販路開拓や販売計画等のノウハウ不足や加工施設の処理能力に限界がある。

6. 今後の課題と展開

新商品開発の事業を継続するための生産者や加工業者との合意形成や新商品開発に係る経費の負担が課題である。

「はるか」以外の特産物を原材料とした新商品の開発を展開する予定である。